

# 平成 29 年度 コミュニケーション研修 開催要綱

## 1 目 的

人と関わる福祉の仕事を選んだのに、利用者とうまく関係を築くことが出来ない、うまく話を聞けない、チームである職員との関係性が築けない。と悩んでいる職員もいるのではないのでしょうか。

この研修ではコミュニケーションに関する心理学を中心に学びます。具体的には、性格分析、人間関係の心理学、相互理解の重要性を学習します。その上で、現場ですぐに使える楽しい話・悩みの対応など、基礎的な会話のトレーニングも行います。

専門職として、様々な人たちとの関係性をどう築いていくのか、その心の在り方をしっかり学びましょう。また技術的には「人の話を聞くのが苦手」という悩みを払拭し、今後現場で活用していくための基礎固めを目指します。

2 主 催 社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会

3 対象及び定員数 県内福祉施設・事業所に就職して、概ね 2 年未満程度の福祉職員/40 名程度

4 日 程 平成 29 年 9 月 21 日（木）10 時～16 時

5 会 場 神奈川県社会福社会館（横浜駅西口より徒歩 15 分程度）

6 講 師 川島 隆 氏（株式会社ダイレクトコミュニケーション代表）

## 7 内 容 講義と演習 ※研修受講時の注意事項

本研修は、演習・実践型の研修であり、受講者同士の学び合いの姿勢を基本とします。  
昼食時の一部の時間帯を除き、研修單元間の休憩時間も含めスマートフォン（携帯電話）の使用を制限いたします。

- (1) コミュニケーションの基礎概念
- (2) 交流分析の基礎
- (3) エゴグラムによる自己分析
- (4) ストローク

～ランチタイムのコミュニケーションのカタチ～フリータイム※

※講師と受講者でお昼を一緒に

～皆さん、職場でのお昼は利用者と一緒に、医療的ケア、経管栄養の利用者を見守る中で、職員食堂や休憩室で、一人で外でなどなど・・・どのように過ごされているのでしょうか？ 講師を囲み、受講者全員で、お弁当を食べながらコミュニケーションのカタチを味わいます。午前中の研修終了後に直ぐに行いますので、事前にお弁当を購入するなど、各自昼食ご持参の上ご参加ください。

- (5) ジョハリの窓 相互理解の重要性
- (6) 傾聴の基礎
- (7) 交互作用

8 受講料 8,000円 (本会施設会員については7,000円)

9 申し込み方法・その他

(1) 申し込み方法

① 申し込みの手順

- i. 「受講申込書」に必要事項を記入し、ファクシミリで下記連絡先へお送りください。
- ii. ファクシミリ送信後、必ず下記事務局まで送受信確認の電話を入れてください。

※ 電話確認にてお申し込み受付完了とさせていただきます。電話連絡がない場合の受付の有無については責任を負いかねます。

② 締め切り 平成29年8月30日(水)15時必着とさせていただきます。

(2) その他

① 受講の可否については、平成29年9月7日(木)までに所属機関宛に郵送でご連絡いたします。

※期日までに文書が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

② 定員を超えた場合は、次の基準で受講決定者を調整いたします。

● 受講希望理由 ● 事業所内優先順位 ● 本会施設会員施設

③ 受講申し込み後、キャンセルする場合は平成29年9月11日(月)までにご連絡ください。

④ 但し、受講料入金後は、キャンセルのご連絡をいただいても欠席扱いとなり、受講料の返却は致しかねますのでご了承ください。

⑤ また、期日までにキャンセルの連絡なく受講しない場合、欠席扱いとなり受講料を請求いたします。

**個人情報取り扱いについて**

i. 個人情報の利用目的

本研修事業にあたり、通知等を行うため受講申込書に記載された個人情報を利用します。受講決定者については研修の効果的な実施に資するため、研修講師に情報提供を行うほか、受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名・所属機関等についての情報提供を行います。

ii. プライバシーポリシー

本会個人情報保護方針(プライバシーポリシー)については別紙をご参照ください。

※本会ホームページにおいても閲覧できます。

10 問合せ・申込先

神奈川県社会福祉協議会 福祉研修センター

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2

TEL 045-311-1429

(月～金 8:30～17:15)

FAX 045-313-0737

E-mail [kensyu@knsyk.jp](mailto:kensyu@knsyk.jp)

